

公益社団法人愛知県医師会 第36回(定例)理事会議事録

開催日時：平成28年3月17日(木) 午後2時30分～午後4時55分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／山本 楯 伊藤宣夫 横井 隆

理事／市川朝洋 吉田 貴 伊藤健一 城 義政 加藤雅通

大輪芳裕 檜尾富二 樋口俊寛 瀨瀨雅明 細川秀一

森 孝生 城 卓志 野田正治

監事／岩瀬敬紀 榊原一基

代議員会議長／水野和夫

代議員会副議長／川上雅正 杉田洋一

欠席者

理事／西山 朗 伊藤富士子

監事／可世木成明

議事録作成者 加藤結花

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者22名(うち理事17名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

① 特定非営利活動法人外国人医療センター(理事長 森田興二)主催の外国人無料健康相談会の後援について

② 愛知県泌尿器科医会(会長 成田晴紀)主催の第6回愛知県泌尿器科医会市民公開講座〔5/21(土)〕の共催について

③ 愛知県心身障害者コロニー(総長 安藤久實)主催の発達障害診療研修〔6/19(日)、9/4(日)、10/16(日)〕の後援について

④独立行政法人国立病院機構東名古屋病院(院長 野浪敏明)主催の市民公開講座「長引く咳や痰で悩んでいませんか?」[10/22(土)]の後援について

市川理事より説明され、1-(1)-①～④について一括承認を求め、承認された。

(2)一般社団法人日本保健情報コンソシウム(代表理事 大橋靖雄)主催の「保健指導者のための熱中症 予防・対策セミナー」[6/4(土)]の後援について

市川理事より説明され、承認された。

(3)愛知県豊田警察署留置施設を担当する警察医の推薦について

市川理事より説明され、大杉泰弘先生(豊田地域医療センター)の推薦が承認された。

(4)救急蘇生法普及推進事業委員会の委員長再任について

市川理事より説明され、愛知県救急医療情報センター顧問の野口先生の再任依頼が承認された。

(5)第176回(臨時)代議員会[5/21(土)]の次第について

市川理事より説明され、承認された。

柵木会長より、新執行部の発足となる第177回(定例)代議員会(6月18日(土))時に所信表明等を行うので、現役員の出席は不要であると発言された。

2. 名古屋市医師会・愛知県医師会 新研修医並びに指導医ウェルカムパーティ[5/7(土)]の開催・共催及び愛知県病院協会への後援依頼について

伊藤(健)理事より説明され、承認された。

名古屋市医師会で開催されているウェルカムパーティーについては、名古屋市医師会主催で開催されていたが、今回より愛知県医師会が共催することとなった。

—協議事項—

3. 広報賞について

吉田理事より説明され、浅井富成先生(守山区医師会)の「子どもの遊びの意味をもう一度フレーベルから学ぶ」(日本医事新報No.4765(2015.8.22)“私の一冊”)を、広報賞とすることが承認された。

以前の広報賞の対象は、医療に関するもの、社会に訴えかけるもの、政治的なものが主流であったが、規程には文化的なもの、学術に関するものも対象であることから、今回広報委員会で承認されたと説明された。

4. その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 日医医事法関係検討委員会〔3/9(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、医師法第 21 条について臨時答申が提出され、日医の見解として取り扱うことが承認されたと報告された。これまで、医療基本法(仮称)の問題点について議論してきたが、生殖補助医療(命の操作)については議論されておらず、今後は医療基本法に謳う必要があり、これを含め最終答申とすると説明された。次回最後の委員会ではこれまでの積み残した課題を議論する予定であると説明された。

2. 日医予防接種・感染症危機管理対策委員会〔3/11(金)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

伊藤副会長より、過去 7 回のまとめ及び予防接種に関すること並びに感染症予防対策に関することについて提言されたと説明された。他に、愛知県で発生したジカウイルス感染症患者について、広島県における予防接種率について、(株)マツモトキヨシホールディングスより、インフルエンザ検査事業への関与についての要望に対し、経済産業大臣・厚生労働大臣よりの回答(否)を報告された。

【本会関係会議について】

3. 広報委員会〔3/9(水)〕について

(804 会議室)

吉田理事より、編集後記執筆状況及び校正班分担の確認、4/15 号以降のトップ原稿の状況について報告された。また、6/15、7/1 号表紙作品について協議し、候補作品を決定し、広告審査については、1 件の掲載を了承したと説明された。広報賞候補作について協議の結果、広報賞として理事会に諮ることとし、本日の理事会で承認された。その他、日医 Lib テストサイトに登録された愛知医報 3/1 号の EPUB 形式及び PDF 形式のデータを確認したと説明された。

4. 医師会史編集委員会〔3/9(水)〕について

(804 会議室)

吉田理事より、70 周年記念誌の構成内容等について協議したと報告された。現時点では大きな動きはないが、写真掲載ページを増やしても、費用面では最大 1.2 倍程度である。写真を利用される場合は、事務局にストックがあるので申し出ていただき、事務局にない場合は、該当事業に関係された先生方に事務局より問い合わせると説明された。締め切りは 6 月末日までとなっているので、ご協力をお願いしたいと依頼された。

5. ホームページ・IT化対策委員会〔3/14(月)〕について

(805 会議室)

吉田理事より、愛知県医師会ネットワークのデータセンター化の進捗状況、問題点、今後の見通しについて協議を行い、問題点の解決方法について様々な意見をいただき、前進していると報告された。平成 27 年度日本医師会医療情報システム協議会の報告から、セキュリティ面の脅威の確認、及び、医療介護連携システムの取り組みと医療情報の公開方法について意見交換を行ったと説明された。また、メールのジップファイルについて説明され、差出人不明のジップファイルについては開かないよう注意喚起された。

6. 愛知県医師会医療圏医療協議会〔3/14(月)〕について

(802～804 会議室)

伊藤(健)理事より、地域医療構想について、私(伊藤(健)理事)より全体の動向を説明した後、医療福祉計画課 植羅主幹より愛知県内での地域医療構想策定に関する現況及び今後のスケジュールについて説明されたと報告された。

7. 愛知県医師会立名古屋助産師学院卒業式〔3/11(金)〕について

(愛知県医師会立名古屋助産師学院主催：9 階大講堂)

大輪理事より、今年の卒業生は 19 名であったと報告された。

8. 講演会・研修会等について

伊藤(健)理事より、小林大介先生の講義で、現在の考え方を中心に勉強会を開催したと報告された。

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	3/8(火)	愛知県医師会地域医療政策研究機構勉強会	11 名	伊藤(健)理事 大輪理事

【行政、その他関係団体等会議について】

9. 支払基金幹事会〔3/9(水)〕について

(支払基金主催：支払基金)

伊藤副会長より、審査の充実に関する数値目標について説明され、ノルマ化することの疑義を呈した。また、第 6 回「保険診療と審査を考えるフォーラム」への参加者は 715 名あり、そのうち基金職員(審査員)80 名であったと報告された。

10. あいち医療通訳システム推進協議会第 2 回代表者会議〔3/14(月)〕について

(あいち医療通訳システム推進協議会主催：あいち国際プラザ)

伊藤副会長より、運営事務局を(株)ブリックスに一任しており、予算執行の詳細が不明であるため、今回より、推進協議会の事務局と運営事務局の役割分担を明

確にすること及び(株)ブリックス以外の業者の入札等を行うこととなったと説明された。また、予算は前年度より増額され、増額分の使途についてはフォローアップ研修の拡充等に充てられると報告された。

1 1. 平成 27 年度愛知県災害医療協議会 [2/25(木)] について

(愛知県主催：アイリス愛知)

城(義)理事より、南海トラフ地震等による甚大な被害の発生を想定した医療体制と、その活動内容を明確にするため、愛知県医療救護活動計画を確定したと説明された。急性期から中長期にわたり、各 2 次医療圏計画が作成されており、保健所長を中心に地域災害対策会議を立ち上げて対応することになったと報告された。また、内閣府主催の平成 28 年度総合防災訓練を 8 月 6 日(土)に実施予定しており、愛知県も参加すると説明された。野田理事より、医療圏単位で計画を立てても消防は別の組織との認識(県の指令)で関係なく動いてしまい、実際の運用時において困惑していると発言された。

1 2. 平成 27 年度愛知県小児救急電話相談事業運営協議会 [3/8(火)] について

(愛知県主催：7 階研修室)

城(義)理事より、平成 17 年 4 月より愛知県医師会への委託で始まった電話相談事業は、平成 24 年 4 月より民間委託となり、それ以後、会議は開催されていなかったと説明された。平成 26 年度の対応件数は 21,743 件あり、平成 23 年度は 10,209 件であった。あいち小児保健医療総合センターの「育児もしもしキャッチ」への相談件数は 3,773 件、「名古屋市子どもあんしん電話相談」への相談件数は 8,687 件であったと報告された。柵木会長より、質の担保について質問され、城(義)理事より、電話は 2 回線有り、看護師が相談にあたっている。対応が困難な事例については小児科医が対応する体制となっており、トラブルの報告は聞いていないと説明された。

1 3. 特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち 平成27年度第12回運営委員会 [3/9(水)] について

(特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち主催：特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち事務所)

城(義)理事より、57 項目で行うストレスチェックを外部委託するための契約書案が承認されたと説明された。また、労働安全衛生法に基づく定期検診が特定健診と合わせ、平成 30 年度から改正される予定であり、改正点として、総コレステロールを追加、GOT の削除、尿糖検査の削除可能を検討中であると説明された。他に、平成 28 年度理事会、総会を平成 28 年 6 月 11 日(土)に開催する予定であると報告された。

1 4. 愛知県医療勤務環境改善支援センター運営協議会 [3/9(水)] について

(愛知県主催：JP タワー名古屋)

大輪理事より、今までの看護対策グループから、平成 28 年 4 月 1 日付で地域医療支援室が担当となり、日本医業コンサルタント協会へ運営を委託すると報告され、セミナー開催、個別訪問による周知活動、有資格者(労務士)にお願いして、労務管理支援事業を行っていくと説明された。H27 年度医療労務管理相談コーナーの利用は 22 件(電話 19 件、来訪 3 件)であった。愛知労働局の中に雇用環境・均等部(室)【仮称】を設置することとなったと説明された。

1 5. 平成 27 年度あいち小児保健医療総合センター予防接種センター調査検討委員会 [3/14(月)] について

(あいち小児保健医療総合センター主催：愛知県三の丸庁舎)

額額理事より、この委員会の目的は、予防接種事業の課題検討と行政への提言を行い、愛知県予防接種センターの効果的な運営を図ることであると説明され、あいち小児保健医療総合センター予防接種センターの相談実績と 27 年度の調査研究(定期予防接種の広域化への取り組み状況などに関する調査)について報告された。

1 6. 平成 27 年度第 2 回東海がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン合同会議 [3/8(火)] について

(名古屋大学大学院医学系研究科がんプロフェッショナル養成基盤推進プログラム教育委員会主催：名古屋大学医学部基礎研究棟)

森理事より、平成 28 年度がんプロ実施計画について 7 大学から発表があったと報告された。また、平成 27 年度東海オンコロジーセミナーの開催状況については、薬剤師の参加が目立っていたと説明された。その他、平成 28 年度東海オンコロジーセミナーの実施計画、e-ラーニングへの登録・受講状況などの説明があったと報告された。

【病診連携・地域医療支援病院関係会議について】

1 7. 平成 27 年度第 4 回名古屋掖済会病院地域医療支援病院運営委員会 [3/10(木)] について

(名古屋掖済会病院主催：名古屋掖済会病院)

加藤理事より、紹介率と逆紹介率：(平成 27 年 10 月～12 月)紹介率 53.3%、逆紹介率 82.3%について説明された。また、共同利用の実績、救急医療の実績、研修の実施状況について報告された。

1 8. 平成 27 年度第 4 回中部ろうさい病院地域医療支援病院運営委員会 [3/9(火)] について

(中部ろうさい病院主催：中部ろうさい病院)

細川理事より、紹介・逆紹介患者数、診療状況、中部ろうさい病院セミナー等開

催状況、救急患者受入れ実績について報告された。

19. 名古屋第一赤十字病院第38回地域医療支援病院運営委員会〔3/10(木)〕について

(名古屋第一赤十字病院主催：名古屋第一赤十字病院)

細川理事より、平成27年度第3四半期(10月～12月)の紹介と逆紹介(件数・率)について、共同利用の実績について、講演会・研修会・検討会実績につて、救急医療の実績について報告された。

【その他事項について】

20. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成28年3月17日